

## <福井市：中心市街地活性化に向けたトランジットモール等社会実験>

<b>施策名</b>	中心市街地活性化に向けたトランジットモール等社会実験
<b>取り組みの背景</b> 地域の交通環境問題 行政・市民ニーズ 交通基盤シース など	背景 1：福井市の中心市街地は、JR福井駅を中心に栄えてきたが、自動車社会の到来に伴い自動車交通量の増大が進み、中心市街地への流入部における渋滞や駐車場不足によるアクセス性の低下が進んでいる。 背景 2：市道中央1-330号線(通称：駅前電車通り)には、福井鉄道の郊外型電車が乗入れているが、大型の鉄道車両で運用されているため、ステップが高く乗降しにくいことや騒音・振動も大きく、市内電車としての特性が生かされていない。
<b>目的・ねらい</b> 目的・ねらい 対象交通 など	目的・ねらい： 歩行者ネットワークの検証(トランジットモール空間の創出によって、滞留空間としての可能性や新たな道路空間の可能性について検証する。) 公共交通機関アクセス体系の整備(福井鉄道沿線に駐車場を確保し、パーク&ライドを実施する。路面軌道を利用し、小型車両によるシャトル運行を行なうことで、新たな短距離交通手段としての可能性を検証する。) 市民参加による賑わいのまちづくりの推進 対象交通：中央1丁目地区に流入する自家用車の出入制限と自動車利用者の公共交通機関への転換。
<b>取り組みの経緯</b> 経緯・熟度 など	平成 11 年度に中心市街地活性化基本計画を策定し、平成 12 年度から「賑わいの道づくり事業」を実施する。(国の補助を受けながら、中央1丁目地区における市道のコミュニティ道路化、バリアフリー化、電線類の地中化、舗装のグレードアップに着手する(～平成 16 年度))。 平成 12 年 11 月に、学識経験者、地元商店街代表、民間団体代表、一般市民代表、交通事業者、国・県・市の関係機関等 27 名で構成する、ふくいトランジットモール社会実験協議会を設置し、実施計画を策定した。 平成 13 年に中心市街地活性化に向けたトランジットモール等社会実験を行い、協議会で実験結果の検証による方針案の策定を行なった。
<b>主体・広報・費用</b> 実施主体 検討組織 広報スケジュール 費用負担 など	実施主体：ふくいトランジットモール社会実験協議会 検討組織：学識経験者、民間団体(NPO, 地元商店街)の代表、一般公募代表、交通事業者(福井鉄道, 県バス協会, 県タクシー協会)、国土交通省、福井県、福井市 広報：平成 13 年 9 月から実験期間にかけてテレビ・ラジオ、新聞、市政広報、地方雑誌においてPRを行ない、公共交通機関、公共施設において随時でチラシ等を配布した。実験期間中には駐車場に誘導のため、実験PR用の看板を設置し、記念フォーラムを開催した。 費用負担：事業主体は福井市で、一部国の委託(平成 13 年度国土交通省社会実験地域の指定)を受け、実験を実施した。

<b>実施概要</b>	対象地域：福井市中央1丁目地区及び福井鉄道沿線
対象地域 実施日時 施策内容 など	実施日時：平成13年10月12日(金)～11月4日(日) 施策内容： ・路面電車を利用して市道中央1-330号線(通称：電車通り)を次の2つのパターンにより実施する。(トランジットモール：歩行者専用道路に、路面電車、バス等の公共交通機関のみの通行を認めた道路空間。セミモール：一般の自動車通過も認めた上で、歩道幅員を拡幅し、バリアフリー化を行なった道路空間。) ・福井鉄道4駅を対象に、パーク&ライドを実施する。 ・路面電車専用車両を30分間隔で運行する(運賃：1乗車100円)
<b>効果測定内容</b>	効果測定内容：歩行者交通量、来街者アンケート調査(滞在時間、トランジットモールの評価、駅前電車通りの整備意向、道路空間に関する感想)、
測定内容 効果把握 など	商店街アンケート調査(駅前電車通りの整備意向、売上の増減)、パーク&ライド利用者アンケート調査(実験による感想、実現時の利用意向) 効果把握結果： 来街者の増加(実験期間中約10%増加)、 来街者のトランジットモールへの評価(非常に良い...27%、良い...50%)、 商店街による駅前電車通りの整備意向(全ての交通手段が通行できる空間...39.0%、トランジットモール...7.6%、セミモール...6.7%)
<b>取組上の課題</b>	課題1：道路交通法等の法制度
合意形成 費用負担 など	課題2：福井鉄道の車両の低床化 課題3：地元商店街を中心とした合意形成
<b>その他特記事項</b>	歩行者が歩きやすい空間を実現したことで、来街者の増加や賑わいの創出などに効果がみられ、来街者の多くがトランジットモールに好印象を持っているの
今後の方向性 地域指定等	に対し、商店街では、全ての交通手段が通行できる道路整備を望んでいる。当面は、地元商店街等、関係機関との協議を進めながら自動車のアクセスを確保した歩行者の回遊空間として整備する。トランジットモールについては周辺の大規模工事が完成する平成19年を目途に実現化の検討を進める予定。

以上

都道府県市名 : 福井県福井市  
 担当部局名 : 都市政策部都市整備推進室